

水ナスにおけるハイフミン ハイブリッド G 施用試験結果（平成 25 年度）

1. 試験目的：ハイフミン ハイブリッド G 施用による水ナスの生育促進効果を確認する。

2. 試験内容

- 1) 設置場所 大阪府 岸和田市
- 2) 試験期間 平成 25 年 5 月 8 日（定植日）～10 月 3 日（調査日）
- 3) 供試作物 水ナス
- 4) 区の設定 （ビニールハウス内）
 - ・試験区 ハイフミンハイブリッド G 施用 45kg/1.6a 全面施用
 - ・対照区 他社資材（特殊肥料）施用 60kg/1.6a 全面施用その他施肥などは同条件（バーク堆肥、有機配合肥料、液肥）
- 5) 調査内容 生産者による達観、および根張り状況掘り取り調査（各 3 株ずつ調査）

3. 結果と考察

- 1) 各区に分けて収量調査を行わなかったが、生産者の達観では両区の面積当りの収穫量や品質については大差無いとの評価であった。
- 2) 作土の断面観察（写真 1）より、試験区（ハイフミン ハイブリッド G 施用）の方が、根の張りが非常に良かったことが判明した。
- 3) 根の重量比較（写真 2. および表 1）では、試験区が対照区に比較して約 1.5 倍の重量であり、2)の観察結果と同じ傾向であった。
 - ・今後、「ハイフミンハイブリッド G」を連用することで、水ナスの生育・収量・品質の向上が図れるものと思われた。

写真 1. 平成 25 年 10 月 3 日調査時（圃場の状況）



作土の断面観察（株元地下部 約 30 c m）



写真 2. 掘り上げた根の状態



表 1. 生育調査結果 (3 個体の平均値)

区	調査項目	根部重 (風乾)	軸 径
試験区 (ハイフミン ハイブリッド G)		58.0g	18.3mm
対照区 (他社資材)		39.9g	17.1mm
指数 (対照区を 100 とする)		145	107

以上